

国際会長テーマ

Move to Grow

エバハルト J. ヴィルフス

岡田 優花様
向日市立第3向陽小学校 6年
(京都鳥羽LC)



児嶋 咲様
奈良市立青和小学校 6年
(奈良西LC)



出石 姫夏様
宇治市立笠取小学校 6年
(宇治LC)

第22回国際平和ポスターコンテスト最優秀作品 地区ガバナー賞 3点

特集

公式訪問
第22回国際平和ポスターコンテスト
2009年度夏期 YCE レポート

ガバナーテーマ

「過ぎ来し方の点検と未来へ向けての前進を」

アクティビティ スローガン

「私達でしかできない奉仕」

京・清水焼

 朝日堂



本店 / 〒605-0862 京都市東山区清水一丁目280番地
電話 (075) 531-2181(代) FAX (075) 531-2185
朝日陶庵 / (075) 551-1656
茶わん坂店・美器 / (075) 551-1670
<http://www.asahido.co.jp>

L 浅井 國勝 (京都醍醐 LC)

株式会社 **たづアート**
画廊 **たづ**

日本画・洋画・一般美術品
常設並買入
各種オークション取次

〒605-0037 京都市東山区三条通神宮道西入西町138-1
たづアートプラザ1F
TEL (075) 771-8225(代) FAX (075) 771-1004
営業時間 AM10:00~PM6:00 日・祝日定休
HP: <http://www13.plala.or.jp/tazuart/>

L 森井 士朗 (京都洛東 LC)

スタジオ・
出張撮影・
卒業記念アルバム

 PhotoStudio
7777 フォトサービス

本店 京都市伏見区桃山町丹後33-294
TEL (075) 622-0322 FAX (075) 623-0995
淀店 京都市伏見区淀本町154-7
TEL/FAX (075) 632-0755
イズミヤ六地藏店
京都市伏見区桃山町西尾12-1
TEL/FAX (075) 605-0051
八幡店 八幡市石清水八幡宮一ノ鳥居前
TEL (075) 981-0405

L 桑原 和男 (京都淀 LC)

緑茶 麦茶 健康茶の
ティーバッグ加工
承ります

- ・ワイヤーなしの糸止め一煎用バッグ
- ・窒素充填アルミ包装一煎用バッグ
- ・急須用バッグ
- ・テトラ型バッグ・スティック包装 等
- ・インスタントティー粉体自動包装


NAKAI

株式会社 **仲井玄米茶屋**

〒610-0311 京都府京田辺市草内上り立1番地
TEL 0774-62-0151(代) FAX 0774-63-0714
亀岡工場 京都府亀岡市河原林町河原尻畑30-1
TEL 0771-24-4700 FAX 0771-24-4711

L 仲井 昭敏 (綴喜 LC)

全クラブ PR・情報委員長並びに IT 委員長会議

9月29日(火)リーガロイヤルホテル京都にて全クラブPR・情報委員長並びにIT委員長会議が司会者地区PR情報廣瀬副委員長の宣言により開会致しました。

まず最初に地区IT谷脇副委員長により佐藤地区ガバナーを初め地区役員が紹介され、引き続き地区PR・情報佐竹委員長の開会のご挨拶、そして佐藤地区ガバナーにご挨拶をいただき幕が上げられました。

今回の会議は従来の講師をお呼びしての一方通行の会議ではなく質疑応答の時間を十分にとって活発な質問などが飛び交う非常に充実した会議となりました。

その中でも佐竹委員長より「挨拶が大事である」挨拶をすることで会話が生まれお互い理解できライオンズの活動にもつながるとのお話をいただきそのことに会場全員が感銘し皆様が心のこもった挨拶をして閉会致しました。



ザ・ライオンタイムズについて地区PR・情報若原副委員長により昨年度より2回少ない5回の発刊の予定であるが中身の充実したタイムズにするとの説明がなされた。またユニークな試みで若原副委員長が自らライオンズタイムズに掲載する会場



の写真を撮られました。

第1号 8月初旬発行予定
ガバナー・役員方針

第2号 11月中旬発行予定
公式訪問 ポスコン受賞作品
夏期YE生レポート

第3号 1月初旬発行予定
アジアフォーラム 新年の挨拶

第4号 3月初旬発行予定
年次大会の呼びかけ
冬期YE生レポート

第5号 6月初旬発行予定
地区年次大会特集号
複合地区年次大会

国際平和ポスターコンテストについて地区PR・情報長尾副委員長によりポスターコンテストのテーマ「The Power of Peace」(平和が生み出す力)について説明された。また審査の方法、そして応募方法や締め切りについての注意事項が報告されました。今回で22回目となりすばらしい作品が応募され35-C地区から国際本部へ選考されることを期待された。

ポスターコンテスト

クラブよりキャビネットへの作品受付締め切り
10月22日(木)

地区審査会 リーガロイヤルホテル京都
10月30日(金)

京都会場 日図デザイン博物会館
11月15日(日)

滋賀会場 ビバシティ彦根

11月22日(日)

奈良会場 奈良マーチャントシードセンター

11月29日(日)

月例報告書移行について地区IT杉山委員長よりライオン誌日本語版事務局が行っているサバンナ(月例報告)と地区版月例報告を統一し、各クラブの事務作業を軽減できることの説明がありました。

そして質疑応答の後、最後の締めとして地区IT北岸副委員長の挨拶で幕が閉じられました。





2009年度夏期 YCE 来日レポート



クリスティーン・スミザーズ Christine M. SMITHERS (USA) 第一ホストファミリー

クリスティーン・スミザーズ Christine M. SMITHERS (USA) 第一ホストファミリー

クリスティーン・スミザーズ Christine M. SMITHERS (USA) 第一ホストファミリー

クリスティーン・スミザーズ Christine M. SMITHERS (USA) 第一ホストファミリー





2009年度夏期 YCE 派遣レポート

夏期Y E派遣（ミシガン州でのホームステイについて）

派遣先：ミシガン州マンチェスター
京都洛陽LC 村上玲奈

今回、およそ一ヶ月間ミシガン州にホームステイさせていただき、私の夏休みは、今までで一番素晴らしい夏休みになりました。毎日がキラキラと輝き、すべてを鮮明に思い出す事ができます。ホストファミリーの Peggy と Barry はとても優しく、親切で素晴らしい人でした。いつも私たちに愛をもって接してくれて、ステイ中に寂しくなる事もなければ、不満に思う事もなく、毎日楽しく過ごす事が出来ました。ステイ中は、ミシガン州の他にも、ミネソタ州、シカゴにも連れて行ってもらい、その各々の地で、素晴らしい経験をし、たくさんの思い出が出来ました。私は、大学で建築の勉強をしているので、たくさん建物の見ることが出来たおかげで、建築の勉強にもなりました。また、観光地に行くだけではなく、一緒にジムでトレーニングをしたり、彼らの友達に会ったり、家でパズルをしたり、一緒にテレビを見たり、たくさん話をした事すべてが忘れられない思い出です。今では、わたしの家族であり、かけがえのない存在となりました。

また、いろいろなものを見たり、聞いたり、話したり、経験したりとおかげで、自分を見つめ直し、将来の事を色々考える良いチャンスとなりました。まだまだ、はっきりと将来の道が見えたわけではありませんが、良いきっかけになったと思います。



ニュージージーランドに行つて

派遣先：ニュージージーランド
京都紫明LC 佐藤亜紀

私の行ったニュージージーランドは、地球の庭といわれるほどとても自然が美しく、都会にいてもその空と雲の大きさに度々驚かされました。一つ目のホスト先は Hawks Bay というところで、日本から来た11人皆でそこにいる各々のホストファミリーのところに泊まりました。現地のライオンズの方々色々なイベントを用意してくださっていたので、毎日が充実して本当に楽しかったです。他の日本から来た子ともとても仲良くなりました。なので、次のホスト先に行くのがとても辛かったです。一つ目のホストファミリーと分かるときの思わず涙してしまいました。

二つ目のホスト先がある Fielding には、愛知に住む女の子と二人で行きました。ホストマザーは日本語教師をやっていたらして、小学校や中学校に日本語を教える手伝いに行ったりしました。一緒に折り紙をしたり歌を歌ったり、とても楽しかったです。また、ホストマザーの友達の日本人の人達ともとても仲良くなりました。正直に言うとなりに帰りたいありませんでした。NZで得たものは多すぎて書き出すと書ききれません。人のために何かをする大切さ、何かをしてみたら嬉しさを改めて感じましたし、NZの多くの生き物に触れて、その命の大切さと僂さもよくわかりました。このプログラムでNZに行けて本当に良かったです。いつか、絶対にもう一度NZに行こうと考えています。



好き焼きパーティー



Intermediate school にて



チーズファクトリーにて



ライオンクラブ国際協会335-C地区

「YE派遣を終えて」

派遣先：アメリカ ウィスコンシン州
宇治LC 中川結理

私は、一ヶ月間のアメリカ生活で多くのことを経験し、多くの方と出会いました。この貴重な出会いと経験は、私を成長させてくれました。

出発当日、家を出て空港へ向かう時、無事に帰ってくる事ができるのか不安で胸がいっぱいでした。しかし、空港でライオンズの方やYE生として派遣される仲間に出会うと、とても心強く感じました。アメリカに着く頃には、不安ではなく胸いっぱい期待へと変わっていました。

私は二つの家庭を経験しました。歳の近い子供の七人家族の家庭と小さな子供のいる四人家族の家庭です。私は、二つの家庭に滞在することが、とても不安で嫌でした。

しかし、今は幸運なことだったと思っています。二週間という短期間になってしまいましたが、二つの家庭に滞在することで、両方の良さを感じることができ、より多くの方と出会うことができたからです。私が体験したアメリカは、私の想像とは正反対のものでした。機械は旧型が多く、自然とスポーツを楽しむ、家族を大切にしている国でした。

アメリカでの日々の生活は、毎日に見見と驚きがあり、一日をととても長く感じていました。しかし、一ヶ月は、一瞬の出来事のように過ぎ去っていったように思います。

私はアメリカの良さを学ぶと同時に、日本の良さを感じる事ができたと思います。YE生としてアメリカへ派遣させて頂いたことをとても感謝しています。本当にありがとうございました。



私とホストファミリーとデンマーク

派遣先：デンマーク
宇治LC 吉村愛実

このまま、時間が止まってくれたらいいのに。このまま、ここで生活できたらいいのに。何度もこのように思いながら、最後の晩があつという間に過ぎていった。そう強く思えたのも、この日の夕食のときの出来事が大きかったのだと思う。最後の夕食のとき私は泣いてばかりいた。3週間もお世話してもらっただけで十分幸せなのに、「プレゼントよ!!」とお土産をもらったのだ。いろんなものが入っていた。ほしかったもの、大好きだったもの、思い出のもの、すべてに家族全員の愛を感じた。本当にうれしくて、逆に申し訳なくて、一つひとつを取り出していくたびに涙があふれた。

デンマークは、時間がゆっくり流れている。大地は広く、空は高い。馬が草を食べ、牛が寝ている。風車がいいたる所で回っている。電線はない。熱は藁を燃やしてつくる。学校は3時で終わる。仕事も4時で終わる。必ずおやつをつくる、デンマークの伝統。晴れた日は外で過ごす。家族みんなで夕食を食べる。アイスクリームは特別な時に食べる。お父さんも料理をする。姉弟の仲が良く気づけばハグしている。家族が陽気である。親戚とも仲がいい。とにかく楽しいことが大好き!!!

こんなに幸せな家庭に行かせていただけで、私は本当に幸せだった。自分の将来を深く考えるきっかけにもなった。きちんとした技術を身につけたら、デンマークで働くつもりである。このような機会を与えてくださったことに感謝している。



私の家族



おじいさんの馬に乗って



カフェタイム
くいとこたちと共に

2009年度夏期 YCE 来日学生歓迎会

◆日時 2009年7月23日(木) ◆場所 リーガロイヤルホテル京都

7月23日、アメリカ・カナダ・イタリア・台湾から4名の学生を迎えて、2009年度夏期YCE来日学生の歓迎会が行われました。

佐藤地区ガバナー、奥村第1副地区ガバナー、畑キャビネット幹事ははじめ、ホストファミリーならびにホストクラブの皆様にも多数ご参加頂き、楽しい時を過ごすことができました。

ホストファミリー・ホストクラブの皆様は温かい歓迎により、来日学生は皆、日本での生活を楽しんでいる様子で、公私共に忙しい中ご協力賜りましたことに、地区YCE委員会一同、改めて厚く御礼申し上げます。

当地区における来日学生数は、派遣学生数同様、年々減少傾向にあります。不足しております。各クラブで積極的な受入をご検討願います。

地区キャビネット担当運営委員

L今井 眞正





ライオンズクラブ国際協会335-C地区

京都府知事表敬訪問

京都府知事訪問

去る8月13日(木)午後、佐藤義彦ガバナーは京都府庁を訪問し、山田啓二知事を表敬しました。山口富蔵年次大会委員長と地区幹事が随行しました。日頃から親交のあるメンバーばかりですので、終始和やかな懇談の機会となりました。山田知事は、ライオンズクラブ活動に対する感謝が述べられ、モデルフォレスト事業をはじめ府下全域における各クラブの地域社会に対するさまざまな取り組みについてご評価いただきました。



京都市長表敬訪問

京都市長訪問

お盆休みの明けた8月18日(火)、午前中のひとときを利用して、佐藤義彦ガバナーに山口年次大会委員長と地区幹事が随行して京都市役所を訪問しました。門川大作京都市長に涼やかな着物姿でお迎えいただき、ゆっくり時間をかけて表敬することができました。話題はライオンズクラブの事に留まらず、京都市が本年迎えるポストンとの姉妹都市交流50周年記念事業の事や、水道水や地下水、都市景観や公共交通の事など、多岐にわたって意見交換がなされました。



第1回キャビネット会議開催さる

第1回キャビネット会議が115名の地区役員の出席のもと8月3日(月)リーガルホテル京都にて開催された。



L佐藤義彦地区ガバナーの開会ゴングと挨拶により幕が上げられた。続いてL橋本隆夫前地区ガバナー、L市田昌生前地区幹事、L久保田純一郎前地区会計を始めとする京都西ライオンズクラブの前キャビネット役員に対して感謝状が贈呈された。

会議はL畑正高地区幹事の司会によりスムーズに進行され、キャビネット予備会議議事録、第92回国際大会の報告がされた。国際本部からのDVDを見た後、L佐藤義彦地区ガバナーの帰朝報告が行われた。まず、エバハルト・J・ヴェイルフス国際会長のテーマ“Move To Grow”について、またそれぞれの国ごとに翻訳するのではなく、そのまま使ってほしいとの希望があったことが説明された。次に次期国際大会、アジアフォーラムの開催予定、公式訪問及び懇談会について説明された。L足達靖彦第2副地区ガバナーからは、まずLCIF四大交付金について報告された。

次に国際協会発行のパスワード等が報告された。又、第2副地区ガバナー候補者推薦選考基準、第2副地区ガバナー有資格者立候補有無、ガバナーズアワードが審議の後、全会一致で承認された。

L奥村啓二第1副地区ガバナーの閉会の挨拶、L佐藤義彦地区ガバナーの点鐘により会議は無事閉会された。地区キャビネット運営副委員長

奥村 好信



レオ・青少年指導育成推進会議

8月7日(金)14:00より、リーガルホテル京都に於いて、ライオンズクラブ国際協会335-C地区「レオ・青少年指導育成推進会議」が開催されました。

会議には、ご来賓として京都府健康福祉部業務課長川原崎功様、同業務課技師福田直之様をお招きし、当地区からは、地区ガバナーL佐藤義彦をはじめ地区役員25名、各クラブから53名が参加し、またゲストとして、335-Cレオ地区会長Leo米岡優太、同地区幹事Lnt川原美紅、同地区会計Leo伊藤宏晃が出席し開催されました。



まず、地区レオ・青少年指導育成推進委員長L森重雅彦の挨拶で会議は始まり、挨拶の中で、少年犯罪の多様化、今後のレオ・青少年指導育成のPR方法などについて話されました。司会は、地区レオ・青少年指導副委員長L内藤英司が行いました。

次に、地区レオ・青少年指導副委員長L中井滋之よりご来賓並びにゲストをはじめ出席者の紹介がなされました。



続いて、地区ガバナーL佐藤義彦より出席者が代表して挨拶があり、青少年は我々ライオンズクラブにとつ

ての財産。青少年の個々には多様な能力があるが、そのほとんどは家庭環境、教育環境によって培われると、レオ・青少年指導育成事業は将来のライオンズクラブにとつても非常に大切な事業であり、活発な活動がなされ高く評価できると述べられました。



ライオンズクラブ国際協会335-C地区

滋賀県知事表敬訪問

滋賀県知事訪問

9月17日(木)、秋風を感じる清々しい朝、佐藤義彦ガバナーは、6 RRC案浦英雄、7 RRC福永宣弘と共に地区幹事も随伴し滋賀県庁を訪問、嘉田由貴子知事を表敬しました。このような機会には、335-C地区の全貌がご理解いただけるようにライオンタイムスなどの資料を持参するのですが、嘉田知事はそれらの資料を手に取られて、女性の参画機会がもっと増えて欲しいですねとライオンズクラブに対する印象を語られました。同時に、地域社会に対する貢献や国際的な広がりを生む事業の継続を強く期待されました。



奈良県知事表敬訪問

10月14日(水)秋色もよう濃くなった古都奈良に、佐藤義彦ガバナーは、8 RRC和田晴夫、9 RRC大阪口治と共に地区幹事も随伴し奈良県庁を訪問し、荒井正吾知事を表敬しました。

ご挨拶をした直後から荒井知事と佐藤ガバナーは意気投合し、京都・大阪・ミシユランの本の話から平成遷都1300年祭と共通の友人の話までと予定時間を超えての楽しいひとときを作っていました。

最後に、荒井知事からライオンズクラブの地域社会に対する取り組みに感謝して頂き、これからの活動にも期待されました。



そして、「レオ指導、育成について」L森重委員長から説明が行われました。

その中で、当地区委員会は、①薬物乱用防止活動 ②レオクラブの支援・指導 ③青少年指導育成の3本の柱から構成されており、それぞれの活動に取り組んでいると報告され、10月には、「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」を、11月には、「昨年同様、夜回り先生こと水谷修氏をお招きし、「麻薬・覚せい剤乱用防止運動京都大会」の開催を予定しております。

また、レオクラブに関しては、各スポンサーライオンズクラブにおいて発表、活動の場を設けていただき、屋上緑化活動、AEDの使用について、介護福祉の現場研修など多岐に渡りライオンズクラブの真似をするのではなく、レオクラブ独自の活動を展開しています。

昨今のレオクラブは、協調性が芽生えると共に、学生レオと一般レオの垣根も無くなり、非常にまとまりつつあります。

またこの度、黄色のベストを新調し、今後の活動においてこのベストを着用し、PRしていきたいと考えています。



次に、「薬物乱用防止について」京都府健康福祉部薬務課長川原崎功様より説明があり、昨今学生による大麻所持が相次いでおり、我々の活動としては、各教育関係機関、大学などへ薬物乱用防止に関する啓発活動を展開していると報告があり、また、献血活動に関しても同時に重要視しており、11月には、大学生を中心とした啓発運動を予定しています。学生自らが関わり、活動することで意識が高まり波及効果が高いと考えています。

続いて、同健康福祉部薬務課技師附田直之様より、薬物依存についての研究、依存者へのサポートについて広く活動していること、健康食品、植物と薬物の関係性について説明がなされました。また、日常生活において薬物に関する意識、認識がまだまだ低いこと、そのことによる消費者側の誤った知識によ

る薬物の購入などが挙げられ、薬事法改正に伴い、専門登録販売員による薬品の取扱い及び販売の徹底が図られ、同時に消費者も販売者を見極める能力が必要であると述べられました。

薬物事情については、大麻検挙数が年々増加し、対応策として大麻栽培の防止、調査、密輸に関しては、水際で防ぐ策が講じられているが、これらも同じく啓発活動を展開し、正しい知識と薬物乱用防止に努めたいと強く訴えられました。

また、「レオ地区について」レオ地区会長Leo米岡優太より活動予定とレオクラブについての説明がなされました。

レオクラブはライオンズクラブの青少年育成事業の一貫として位置づけられており、レオ地区としては今年35周年を迎える節目の年になります。

今期のレオ地区会長スローガンは「塊魂」を掲げ、みんなで一丸となって目標達成のために協力していこうという意味が込められており、さらに「色々な個性の人間が熱い魂によってどんどん巻き込まれて、気が付けば大きな塊になっている」という熱い想いが隠されているそうです。

研修会、清掃活動などを行い、今期は、書き損じハガキを回収し、タイ、カンボジア、ラオスへの支援活動を考えており、また、2月にはこれまで京都のみ献血活動を行っていましたが、奈良で献血活動を予定しているとの事でした。

その後、意見交換がなされ、どのように青少年指導育成と薬物乱用防止に努めているのかとの問いに、京都府健康福祉部薬務課長川原崎功様から、京都府としても過去の事例に基づき、パトロールを実施し、各大学へキャンペーンを実施するなど大学側の反応も良く今後も続けていきたいとの回答がありました。

最後に、地区レオ・青少年指導副委員長L勝村吉弘より、レオ・青少年指導事業はライオンズクラブにとって将来へつなぐ重要な活動であると力強く閉会の挨拶があり、会議は閉会いたしました。

地区レオ・青少年指導委員長 森重 雅彦



ライオンズクエストプログラム体験会開催

◆日 時 2009年8月18日(火) ◆場 所 リーガロイヤルホテル京都

ライオンズクエストプログラム「思春期のライフスキル教育」を335-C地区で取り組み始めて6年目、本格的に取り組んで4年目になります。全メンバーにライオンズクエストが周知されていない面が多々あり、今回、ライオンズクエストプログラムのほんのさわりであるが、メンバーに体験して頂き、よりご理解を賜えらばと青少年育成支援フォーラムより田川薫講師を招き、大変ご多忙の中、地区役員、各クラブのメンバー120名の参加を頂き実施することが出来、ありがとうございました。

佐藤地区ガバナーより、人間生きて行く上の基本的な問題対処法がライオンズクエストに含まれていると挨拶され、引き続き名誉顧問・元協議会議長・335複合地区ライオンズクエスト委員長八島より、日本の教育にライオンズクエストの必要性とメンバーの一層のご理解、ご支援をとお挨拶されました。

体験会に入り、田川講師より「ライオンズクエストの日本での状況説明と、実際のプログラムの一部、上手に聞く方法を学ぼう」で二人一組になり1分間ずつ相互に対話をし、チェックリスト通りに行なったかの体験を真剣に行なっていました。

次に、ライオンズクエストの実施学校例をパワーポイントで説明、ライオンズクエストは子ども達がライフスキルを身につけ、自身を高めることを目的にもしていると話されました。質疑応答に入り、活発に質問を頂き、メンバー

の皆様の今後、ライオンズクエストに対して取り組みに積極性を感じさせて頂き、盛況のうちに終わりました事、感謝申し上げます。

今年度には京都、滋賀、奈良で10回のライオンズクエストワークショップ開催を予定しておりますが、既に2回実施済みで、残り8回開催を予定しています。メンバーの皆様のご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

ライオンズクエスト委員会

委員長 下田 吉美



献血・聴覚障害者福祉委員長会議

8月19日、リーガロイヤルホテル京都にて、1R～5R、8月21日、ポストンプラザホテル草津にて、6R・7R、8月24日、飛鳥荘にて8R・9R、地区献血・聴覚障害者福祉委員長会議が京都府健康福祉部薬務課様、赤十字血液センター様、京都府聴覚障害者協会様京都府手話通訳問題研究会様を来賓に迎え盛大に執り行われました。

山本敏裕委員長が開会の挨拶で、献血ゼロクラブを無くし、前年度を上回る献血量の確保と、手話を広める、という今年度の委員会の目標を示されました。

地区ガバナー佐藤義彦よりライオンズクラブによる献血事業の重要性と、聴覚障害者福祉に対する取り組みの必要性が述べられました。

京都府赤十字血液センター所長藤井浩様より「最近の血液事情について」滋賀県赤十字血液センター所長青島敏行様「献血の話 あれやこれや」奈良県赤十字血液センター所長森田倫史様「献血事業の現況について」のご講演を賜りました。

献血に関しての知識と理解が得ることが出来ました。今後の献血奉仕を考える上で大いに参考になるお話であったと思います。我々、ライオンズクラブの献血アクティビティの重要性を再認識いたしました。

また、京都市聴覚障害者協会理事本岡英央様より、「手話を広めよう」と題したご講演が行われました。世界の言語として手話が認められており、日本では手話にも方言があるといった、普段では知ることのできない貴重なお話を頂きました。また、初対面での挨拶、自己紹介などを教えていただき練習が行われました。参加メンバーの関心の高さが伺え、非常に内容のある充実した会議になりました。

地区献血・聴覚障害者福祉委員会





ガバナー公式訪問のご報告

残暑厳しい中、平成21年8月27日に、ライオンズクラブ国際協会335-C地区、地区ガバナーL佐藤義彦のガバナー公式訪問の第1番目に1リジョン2ゾーンへ、お迎え出来ましたことを大変光栄に存じております。

前地区ガバナーL橋本隆夫が所属する1R2Zに対しての表敬とその労をねぎらってのご訪問に對して、一同心から喜びと、誇りを感じております。

京都国際ホテル「扇の間」において、午前10時30分からの懇談会では、ご来賓として、名誉顧問会議長・前地区ガバナーL橋本隆夫並びに名誉顧問・元地区ガバナーL西村友一のご出席を賜り、ガバナーL佐藤義彦はじめ地区役員の皆様方と各クラブより会長幹事等それぞれ6名ずつ（うち1クラブは5名）が出席し、各クラブより事前に提出された資料を基にアクティビティのあり方や、クラブ運営について積極的な意見交換がなされ、有意義なものとなりました。

続いて、午後12時15分から、同ホテル「二条の間」においての5クラブ合同例会では、ガバナーL佐藤義彦から、ライオンズクラブ国際会長LエバハルトJ・ヴィルフスのテーマの「Move to Grow」についての伝達と、地区ガバナーL佐藤義彦のガバナーテーマ「過ぎ来し方の点検と未来に向けての前進を」、「アクティビティスローガン」私達でしか出来ない奉仕」についての主旨を熱くお話ししました。また、ご訪問の記念品を各クラブ三役に賜りました。5クラブ代表の謝辞の後、ランチタイムが和やかな雰囲気ではじめられ、TTタイムではライオンズクラブで盛り上がり、格調高くも和やかな合同例会を無事終了することが出来ましたことをご報告いたします。



京都西ライオンズクラブ会長 石田 育代

2009
11

国際会長公式訪問

9月12日（土）、福岡日航ホテルにおいて、国際会長の公式訪問が行われました。当地区からは佐藤ガバナーを筆頭に7名が参加しました。日本は東西に分けて札幌との二カ所開催です。エバハルトJ・ヴィルフス国際会長ご夫妻は、最初の公式訪問の地として日本を選ばれました。雨模様のなか西日本各地から参集したライオンの熱い注目を前にして、国際会長の熱弁は迫力十分でした。プレゼンテーションはたいへん解りやすく、ガバナーを中心に第1第2副地区ガバナーの三人による新しい地区指導体制の強化を学ぶ機会となりました。また、会員間相互の理解を深める事はもちろんですが、



ライオンズクラブの存在がもつと社会的に認知を深めるように努力する事の必要性を強く語られました。単一クラブによる地域社会への活動

だけではなく、LCIFをはじめとする国際組織としてのライオンズクラブ活動を是非広報していこうと呼びかけです。国際会長は、日本訪問の機会に行政トップや報道関係に表敬訪問を希望され、限られた時間を惜しんで精力的に動かされたことと素晴らしいリーダーシップに対する信頼感とともに、フランクでユーモアを交えたスピーチにはとても暖かい人間味を感じました。続いて開催された歓迎レセプションとともに、たいへん充実した公式訪問となりました。地区キャビネット幹事 畑 正高

地区 LCIF セミナー

335-C地区LCIFセミナーが講師に国際本部資金開発課長田辺憲雄氏を迎え、335-C地区ガバナーL佐藤義彦はじめ地区役員の皆様、各クラブ会長・幹事・担当委員長様92名が参加して2009年9月28日（月）ウエスティン都ホテル京都において開催された。

配布資料に沿ってまず、ライオンズクラブ国際財団（LCIF）がフィナンシャルタイムズ世界のNPOランキングで世界第1位の評価を受けたことについて説明があり、特に財務状況・資産運用は適格に行われていること、そして日本からの献金が世界NO1であるので誇りを持って頂き、是非とも交付金を申請して交付をうける事業を推進してほしいと話されました。

また、昨年財団総資産から5000万ドルの損失が生じたがこれは過去11年間の投資により充分カバーしている為、3年間に及ぶCSFIIでの献金額については、損失が生じていないことが説明された。

引き続き、国際財団の概要、開発計画、献金と交付金の関係や献金の種類、献金手続き等、順を追って話され、続いて交付金の種類や申請方法、またLCIFからの交付金申請について、どのような事業なら申請できるのか又、申請者は誰なのか、交付に至る適・不適について実際の事例を挙げて具体的に話され、その後の活発な質疑応答があり、当セミナーは一時半閉会しました。このセミナーによりLCIFについてのご理解を深めていただけた事と思います。最後に今期より準地区15万ドルの枠の中で5



件まで申請できますので各クラブ様には、ぜひ交付金申請のできる事業計画に取り組みただけのようう希望致します。

LCIF・視力ファースト・検眼推進委員長 西浦 裕巳



* 薬物乱用防止教育認定講師養成講座 *

10月19日(月)13時より、リーガロイヤルホテル京都に於いて、ライオンズクラブ国際協会335-C地区「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」が行われました。

本年度の335-C地区「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」は、地区レオ・青少年指導委員長L森重雅彦をコーディネイトし、司会を地区レオ・青少年指導副委員長L内藤英司が務め、4時間に及ぶ講座を行いました。

講座には、335-C地区地区ガバナーL佐藤義彦をはじめとする地区役員30名、ライオンズクラブ会員90名、レオクラブ会員4名が参加しました。

開校式 335-C地区地区ガバナー L佐藤義彦挨拶 京都府健康福祉部薬務課長 川原崎功様

ビデオ講座 「みんなで学ぼう!薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

基礎講座 「医学知識」 「薬物乱用と身体への影響」

薬物乱用防止教育認定講師養成講座講師医学博士万本盛三様(土浦環LC所属)

京都府警察本部刑事犯罪対策統括室組織犯罪対策第三課 調査官 下田勝幸様

京都府健康福祉部薬務課講師 附田直之様

京都翔英高等学校副校長 足達靖彦様



配布された資料一式

①開講式 L森重雅彦 はじめに行われた開講式では、335-C地区地区ガバナーL佐藤義彦が挨拶し、全世界の問題となっている薬物乱用問題について、学校・家庭・地域において真剣に取り組み必要があると力強く、受講者に訴えました。

②ビデオ講座 講座はまず、ビデオ講座「みんなで学ぼう!薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」から始まり、薬物の恐ろしさや、破壊された脳は決して元には戻らないこと、依存症について、フラッシュバックについて詳しく解説があり、続いて、世界に蔓延する薬物の種類などの解説がわかりやすく受講者に伝えられました。

③基礎講座「医学知識」 「薬物乱用と身体への影響」 続いて行われた基礎講座では、薬物乱用防止教育認定講師養成講座講師医学博士万本盛三様を講師に迎え、薬物乱用と与える身体への影響について、過去の統計をもとに医学的な立場からの講義が行われました。特に脳への影響を力説されました。

④専門講座「行政事情1」 「最近の薬物事犯の状況について」 続いて行われた専門講座では、京都府警察本部刑事犯罪対策統括室組織犯罪対策第三課調査官下田勝幸様を講師に迎え、薬物乱用者検挙数の統計や、最近の事例など、また薬物の種類などが詳しく講義されました。

⑤専門講座「行政事情2」 「京都府における薬物乱用防止啓発活動について」 2つ目の専門講座では、京都府健康福祉部薬務課講師附田直之様を講師に迎え、京都府で実際に起きている薬物乱用防止啓発活動について、また薬物乱用によって起こる弊害などの講義が行われました。また違法(脱法)ドラッグについての対策や、監視強化についての取り組みなどが講義されました。実際に植えてはいけないケシの模型を提示し、分かりやすい解説が行われました。

⑥専門講座「行政事情3」 「教育現場より」



認定講師養成講座講師 医学博士 万本盛三様 (333-E地区レオ所属)



京都府警察本部刑事犯罪対策統括室組織犯罪対策第三課 調査官 下田勝幸様



京都府健康福祉部薬務課講師 附田直之様



335-C地区地区ガバナー L佐藤義彦



ビデオ講座の様子

⑦専門講座 「ライオンズクラブ国際協会における薬物乱用防止活動の実践」 最後の専門講座では、(財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター企画部長阿部俊三様を講師に迎え、京都や滋賀における高校生の大麻所持のニュースなどを取り上げ、実際の教育現場からの見解などが述べられました。また、携帯電話メールによる悪質なイジメなどが行われている現状を報告し、青少年や子供たちにおいては危険なものであることが講義されました。

⑧閉講式 最後に行われた閉講式では、薬物乱用防止教育認定講師養成講座の終了証が、335-C地区地区ガバナーL佐藤義彦より授与されました。また受講者を代表して、335-C地区2RリジョンチェアパーソンL萩永富三が終了証を受け取りました。

つづいて、行われた「閉講の辞」では、335-C地区地区レオ・青少年指導委員長L森重雅彦から御礼の挨拶があり、本日講師と認定された受講者の皆さんに対して、次世代を担う青少年のために積極的に活動をしていただき、今後の講師活動も活発に行っていたらいいと激励の言葉が述べられ、ライオンズクラブ国際協会335-C地区「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」は幕を閉じました。



335-C地区地区レオ・青少年指導委員長 L森重雅彦



335-C地区地区レオ・青少年指導委員会、出席したレオクラブメンバー



ライオンズクラブ国際協会335-C地区

＊第22回国際平和ポスターコンテスト 入賞作品＊

2009
11

最優秀作品 地区ガバナー賞



児嶋 咲様

奈良市立青和小学校 6年



岡田 優花様

向日市立第3向陽小学校 6年

宇治市立笠取小学校 6年
出石 姫夏様



優秀作品 第二副地区ガバナー賞 優秀作品 第一副地区ガバナー賞

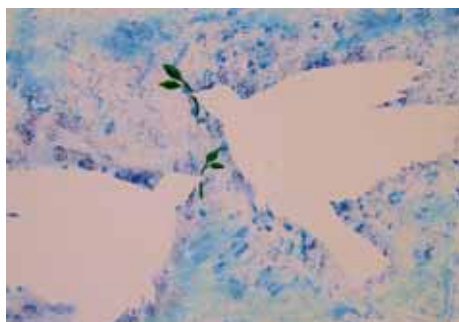
菅谷 俊裕様
橿原市立耳成西小学校 6年



寺田 梓織様

宇治市立岡屋小学校 6年

優秀作品 地区会計賞 優秀作品 地区幹事賞



岸田 敦都様

京都市立祥豊小学校 6年

奈良市立佐保小学校 6年
植島 絵梨様





ライオンクラブ国際協会335-C地区

優秀作品 リジョン・チェアパーソン賞



東森 悠平様
京都市立嵯峨小学校 6年



梶 怜奈様
京都市立藤ノ森小学校 5年

京都市立修学院小学校 6年
佐々木 絵穂様



小川 真琴様
大津市立晴嵐小学校 6年

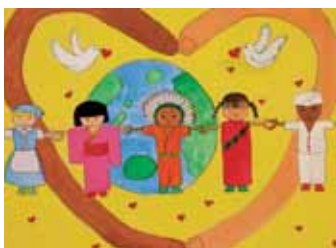
京丹波町立和知小学校 6年
中野 迅人様



加藤 百華様
京都市立山階南小学校 5年



松本 紗依様
橿原市立八木中学校 1年



岡田 鈴花様
奈良育英小学校 6年



西村 日陽里様
彦根市立旭森小学校 6年

優良作品 ゾーン・チェアパーソン賞



山内 舞様
京都市立洛央小学校 5年

京都市立唐橋小学校 6年
菱田 千裕様



井石 優未様
京都市立梅小路小学校 6年



野澤 星魁様
京都市立大塚小学校 6年



内片 康貴様
京都市立高倉小学校 5年



河内 克仁様
京都市立朱雀第七小学校 6年

京都市立西京極小学校 6年
永山 つかさ様





ライオンズクラブ国際協会335-C地区

優良作品 ゾーン・チェアパーソン賞

2009
11



宮地 南帆様
京田辺市立桃園小学校 6年



森田 冴恵様
京都市立安朱小学校 6年



遠藤 雪樹様
京都市立清水小学校 5年



河内 早耶様
京都市立下鴨小学校 6年



埋金 桃花様
宮津市立宮津小学校 6年



西田 晴香様
福知山市立精華小学校 5年



上柿 拓輝様
綾部市立綾部小学校 5年



深松 茉奈様
向日市立第3向陽小学校 5年



畑 亮輔様
彦根市立城陽小学校 6年



犬井 琴音様
竜王町立竜王小学校 6年



上山 貴之様
甲賀市立佐山小学校 6年



春木 香菜様
大津市立晴嵐小学校 6年



喜多 優人様
五條市立宇智小学校 6年



谷野 瑠々様
田原本町立北小学校 6年



勇 時彦様
大和郡山市立郡山北小学校 6年



吉田 穂波様
奈良市立佐保小学校 6年



ライオンクラブ国際協会335-C地区

優良作品 地区PR・情報委員長賞



藤田 春花様
大和郡山市立矢田小学校 6年



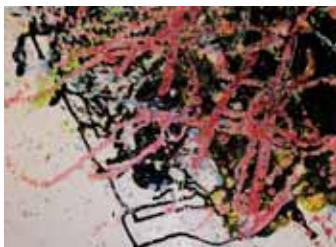
中野 歌乃様
京都市立音羽川小学校 6年



河嶋 菜々様
京都市立久世西小学校 6年

努力賞

京田辺市立田辺小学校 6年
芹澤 紗季様



徳田 大輝様
京都府立桃山養護学校 6年

京都市立洛央小学校 5年
沢柳 優大様



富永 さや香様
彦根市立旭森小学校 6年

綾部市立中筋小学校 6年
泉 成様



上原 和佳様
南丹市立胡麻郷小学校 5年



砂原 優希様
大和郡山市立郡山南小学校 5年

智辯学園奈良カレッジ 6年
宮田 航輔様



近藤 萌恵梨様
奈良育英小学校 6年



世森 純香様
長浜市立西中学校 1年



* アルバートFブランデル LCIF 理事長セミナー *

2009年10月21日(水)長崎市の「ガーデンテラス長崎」においてアルバートF・ブランデルLCIF理事長をお迎えしLCIFセミナーが250数名出席のもと開催されました。335-C地区からは第1副地区ガバナーL奥村啓二をはじめ5名のメンバーが出席を致しました。ブランデル理事長からLCIF交付金や緊急援助資金等LCIF全般について分かりやすく丁寧な説明をされ最後にはクエスチョンタイムがあり積極的に数名のLCIFコーディネーターから細部にわたった質問もあり有意義の中、終了しました。

PR・情報委員長 佐竹不二郎



* 平成21年『みんなの力で暴力・違法銃器追放』京都府民大会 *

10月23日(金)午後1時20分から「京都テルサホール」において表記の京都府民大会が開催されました。この大会は(財)京都府暴力追放運動推進センター・京都府銃器対策推進本部が主催、京都府警本部が後援となり、関係諸団体から多数の参加者がありました。オープニングは京都府警察音楽隊&カラーガード隊の見事な旗さばきで幕が開き、ライオンズクラブ国際協会335-C地区もこれに参画し、地区ガバナー佐藤義彦を始め、100人のライオンが参加いたしました。

1部の式典において(暴追センター)理事長、京都府知事、警察本部長、京都府公安委員会の挨拶に引き続き(啓蒙活動を行っている団体・個人の表彰式があり、ライオンズクラブ国際協会335-C地区(を代表していただきガバナー佐藤義彦ライオン)も感謝状を頂きました。

2部の式典では京都出身の浜村淳氏の「人・街・夢」と題して、忘れかけている「心のふれ愛」が暴力の入る隙間をなくし美しい街になるとユーモアと巧みな話術で魅了してくれました。

最後に大会宣言として「暴力団追放3ない運動」

- 1つ 暴力団を利用しない
- 1つ 暴力団を恐れない
- 1つ 暴力団にお金を出さない

と「違法銃器追放」

けん銃を持つな・持たすな・預かるなを力強く宣言し盛会に閉会されました。



ホームサンフラワーガーデンを訪問しています。嬉しいことには、子供達自らも訪問を楽しみにして練習を重ね、頑張ってくれています。むらさきの会員によるカラオケと一緒に歌い楽しんでいただく取り組みも2年目を迎えますが、最近ではお年寄り達の肩のあたりの緊張が柔らいで、表情にも穏やかさと親しさ、そして力強ささえ感じられるようになりました。

むらさきの会員数は現在45名です。例会は常に笑顔で始まり、出席者欠席者みんなの健康を気遣いながら、笑顔で終わります。倶楽部は「共に楽しむ人の集まり」とあります。お互いに若くはなれませんが、若々しく生き生きと過ごせばありがたいと思っています。

「女性会員が視たライオンズクラブ」

栗東LC 6年 L安藤 玲子

夫の亡き後、建設業を継いでかれこれ25年目を迎えるようとしておられます。幼かった息子二人も今はすっかり成人し、私を手伝ってくれるまでになり、それに加えて三人の孫にも恵まれどうにか時間にもゆとりを持てるようになりました。そこで何か私にも自分を見つめ直す場所を、そして世のためにも少しもお役に立つ事ができればと思いい立ち、「栗東ライオンズクラブ」に入会させていただけました。そして今年で6年目を迎えるようとしております。



入会当時に当クラブより「女性会員増強」のお願いがありました。そこで私と同じく未亡人で自動車販売店のオーナーでもあり又、平素より親しい間柄のSさんをお誘いいたしました。入会当初は、ほとんど休まずに出席されていた例が徐々に欠席が増えていき、そして一年後にはとうとうバツタリと出席されなくなりました。そしてある日突如として彼女の死亡報告を受け、愕然といたしました。死因は乳がんということでしたが、亡くなる直前までライオンズについていけず、そして私に申し訳ないとの旨を涙ながらに話されていたとの事でした。そんな苦しい思いの中で私に対しての呵責の念により、無理をして出席して下さっていたのです。そうした

無理が病状を悪化させてしまったと思うと本当に申し訳なく、今も悔やまれてなりません。

私はこの度335-C地区女性参加推進副委員長というお役をお受けすることとなりましたが、活動するにあたり亡くなったSさんの顔をよぎります。以後は決して義理や無理の伴わないそんな推進活動にしなければならぬと強く心に誓った次第であります。

また、入会当初に大変驚いたことがあります。それは、懇親会という名目のいわゆる飲み会の回数が多いことです。その費用も、回数が増えれば馬鹿にならない金額になります。

昨年よりリーマンショックを引き金に始まった世界同時不況に見舞われ、我が国も大変な経済危機に陥っております。それに加えてバブル崩壊以降この十年間で毎年三万人以上の人々が自らの命を絶つておられます。我がライオンズクラブの会員企業も倒産や廃業に追い込まれ、会員数も減少してきております。

この厳しい現状を目の前にしてありますと、平家物語の序文「祇園精舎の鐘の聲、諸行無常の響きあり、驕れる者は久しからず」という一節が頭にうかびます。そして現在の日本の状況と重なり大変「無常」を感じざるを得ません。

現在資本主義といわれている市場中心主義は、病み、そして極度に疲労してきていると感じているのは私だけでしょうか？ そんな思いの中、先日、幸せの国「ブータン」が紹介されていきました。ヒマラヤ山脈に抱かれた、九州と変わらない面積の国土に約66万人の人々が暮らしております。その国民の90%以上の人が幸せを実感していると答えているのです。ちなみに幸福度調査によりますと世界178カ国中ブータンは8位でした。それに反して我が国の幸福度は90位となっております。国内総生産（GDP）が経済的豊かさを示すのに対して、ブータンでは国民総幸福量（GNH）を指標とされているのです。今や心の豊かさを追い求めるこの理念が世界から注目されております。この素晴らしい国ブータンに価値観の違いを思い知らされた私にとって非常に思慮深くまた、同時に強く感動を覚えた次第です。今や世界はさまざまスピードで変化しております。アメリカに続き我が国も政権が変わりました。戦後、アメリカの傘下で保護され経済発展を遂げて来た我が国ですが、本当の幸せ本當の豊かさを見つ

め直す今がチャンスではないでしょうか。そして又愛すべきライオンズクラブも時代とともに大きく「チェンジ」が求められるのではないのでしょうか。

「自己研鑽と奉仕」

京都洛陽LC 12年 L塩津千穂子

ライオンズクラブに入会して12年になります。あつという間の12年でしたが、まだまだ分からない事だらけの10年余りです。自分の親しい人達以外の方のためにも何か役立つ事が出来な



いかと思ってお誘いをいただいていた入会致しました。個人的には何も出来ていませんが、ライオンズクラブとは団体として社会のために何をするかという事が大切だと思っております。一員として参加出来るのも意味があると思っております。最近では女性の参加も増え女性のみのクラブもあります。

責任を持った仕事を増え、社会のために役立つ事に興味を持ち参加する方が多くなったからでしょう。

洛陽ライオンズクラブにもメンバー71名中、女性は10名になりました。私個人的には仕事をやる上に於ても社会人としても男性に劣る事も多々あり反省する点もありますが、クラブ内や仕事の面では女性としての心配りは忘れないうまま、女としての甘えは持たず一人の人間として認めていただけよう努力したいと思っております。

各々のクラブが会員増加に力を注いでいます。増加を願うのは奉仕活動を潤滑に行うためだと思いますが、自分の所属しているクラブが社会のために継続して何を奉仕しているかを明確に示すこと、自分のクラブはこの様な事に力を注ぎ奉仕しているから一緒に頑張りましょうと言え奉仕する事は多くあります。まだまだ社会のために奉仕する事は多くあります。

男性・女性を問わず一人でも多く各クラブの目標に賛同した方々が入会されメンバーが増加し、その心が奉仕を必要とされている人達に届きますように、私もまたその中の一人でありますように願っております。



クラブ便り

都明 第40回 鴨川納涼に出演

45年に渡る歴史と伝統を誇る我が京都紫明ライオンズクラブマジック同好会が、平成21年8月8日に鴨川を美しくする会主催の第40回鴨川納涼のステージに出演致しました。

当日は好天に恵まれ多くの市民の方が会場にいられておりました。



会場中央に設置された特設ステージにて今年89歳のし中村宇太郎を初めし藤本恵一郎し大江茂彦しし中村道子が日頃鍛えたマジックの妙技を披露いたし、観客の皆様より暖かい拍手を頂戴致しました。

また、広瀬来三元地区ガバナーご夫妻も応援に来て頂き感謝申し上げます。

今年で22回連続出演となりますが、今後も元気に市民の皆様に乗込んで頂けるように、高齢者の介護施設、病院等への慰問活動を継続して参りますので、ライ



オンズメンバーの皆様の一層のご支援、ご協力をお願い致します。

京都紫明ライオンズクラブ 第47期 会計 長谷川 淳一

宇陀 「第23回宇陀ライオンズクラブ旗争奪少年野球大会」開催

当クラブは、青少年健全育成の継続事業の一環として、9月5日6日の両日、大宇陀健民グラウンドにて「第23回宇陀ライオンズクラブ旗争奪少年野球大会」を開催した。



8時30分選手宣誓で開会、参加チームは、9チーム、トーナメント形式で70分5回戦。両日とも大変残暑厳しい中、一生懸命プレーする球児、またチームの中には女性選手もいて好プレーの続出。観客席から暑さを忘れさせる大きな歓声もあった。

表彰式では、今西会長から優勝旗と表彰状の授与、また当クラブメンバーらが、一人ひとりにメダルの授与を行った。

最後に今西会長から保護者並びに大会関係者の皆様にもこれからは青少年の健全育成への協力をお願いし閉会した。

宇陀LC環境委員長 松本 匡司

順位は次の通り

- 優勝 内牧ファイターズ
- 準優勝 榛原ジャガーズ
- 3位 大王ジュニアクラブ
- 敢闘賞 榛原アタッカーズ



都明 第2回小学生フットボール大会 支援チャリティゴルフ大会

2009年9月11日(金)に瑞穂ゴルフ倶楽部に於いて、当クラブのメインアクティビティである小学生フットボール大会「KYOTONC FLAG 2010」を支援するためのチャリティゴルフ大会を開催しました。

当日は秋晴れの中、ライオンズクラブメンバーはもちろん、一般の方の参加者も合わせ昨年の倍以上となる52組、総勢201名の方にご参加をいただきました。

これは今期会長であるし内藤英司を筆頭にクラブメンバー全員が「子ども達の笑顔のために」をモットーに声掛けを行い、皆様にご賛同いただきました結果であります。



受付の様様



スタートホールにて撮影
左から4番目 名誉顧問 元地区ガバナー 杉山 修 地区委員長 右端 障害者福祉地区 右聴覚から2番目 池田 誠一 地区委員長 右PR 佐竹 不二郎 情報委員長

当日参加いただいた方全員に、昨年度のフットボール大会の模様のDVDを配布し、入り口にフットボール大会をPRさせていただきました。

またシヨートホールにおいては、ワンオンチャレンジに挑戦をいただき、瑞穂ゴルフ倶楽部名物の浮島のシヨートホールでは、大いに盛り上がりました。

優勝 繁 健司 様 (一般参加)

2位	し安田 一夫 (京都天神川LC)	HOUT 13.2	NET 40	グロス 82
3位	し岡本 忠司 (京都やわたLC)	HOUT 24.50	NET 43	グロス 93
	当日ご参加いただきました皆様には、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。	HOUT 0.0	NET 33	グロス 69

皆様からのご寄付の「KYOTONC FLAG 2010」において有意義に活用させていただきます。

子ども達の笑顔のために、

京都ニューセンチュリーライオンズクラブ



フットボールのPR



入賞賞品の一覧



クラブ便り

都西 第5回「京都ウエストライオンズカップ」

京都西LCは2005年より毎年京都府下の小学生ラグビー大会を開催している。現在京都府下には12、13の小学生ラグビースクールが活動している。

そのチームを一同に集め、「京都ウエストライオンズカップ」の争奪を通じて、「汗と涙の感動」を与え、小学生の心の育成を計ろうとするものである。

第5回目となる今年度は9月21日に宝が池球技場にて京都市長門川大作様、佐藤335-1地区ガバナーらをご来賓にお迎えして開会した。



開会式 京都市長のご挨拶

京都市長からは「40年前に伏見工業高校の山口先生とともにラグビーを通じての教育改革に取組んだことが懐かしい、来る2019年のラグビーワールドカップ日本大会には是非君たちが活躍してほしい」とのご挨拶があった。

試合結果は2005年、06年、08年優勝のアウル洛南JrRFC

Cが全対戦チームに1トライも許さず圧倒的身体能力、技術力で優勝した。他のチームもレベルアップし、全試合迫力ある接戦が繰り広げられた。

野球やサッカーが試合終了後相手のチームとの交流があまり無いのに対し、ラグビーは終了

後の交流を大切にしている。

私たちはこのラグビーの精神に則り「アフターマッチファンクション」表彰式・交歓会を同日に開催し、選手、保護者、大会関係者の交流をはかり、より有意義な大会となった。



スクラム！小学生とは思えない迫力プレイ



決勝戦 昨年度王者アウル洛南 JrRFC (左)と洛西RS (右)



各チームともレベルが高く、接戦を繰り広げられた。



アフターマッチファンクションでの隠し芸 ハカ(マオリの舞踊)

アウル洛南 快勝V2 洛西を完封



ラグビー・ウエストライオンズカップ 小学生のラグビースクールのゲームが、トーナメントで優勝争う「第5回京都ウエストライオンズカップ」の21日、京都府下の小学生ラグビー大会が開かれた。アウル洛南が2年連続4回目の優勝を果たした。

アウル洛南は、昨年度王者として、洛西RSと対戦。前半は洛西RSの攻撃が鋭く、アウル洛南は苦戦を強いられた。しかし、後半はアウル洛南の攻撃が鋭くなり、洛西RSを完封した。

アウル洛南の選手は、試合終了後、洛西RSの選手と握手を交わし、交流を深めた。大会関係者も、このラグビー大会を通じて、小学生の心の育成に貢献していることを歓迎した。

大会は、京都市長門川大作様、佐藤335-1地区ガバナーらのご来賓にお迎えして開会した。京都市長からは、40年前に伏見工業高校の山口先生とともにラグビーを通じての教育改革に取組んだことが懐かしい、来る2019年のラグビーワールドカップ日本大会には是非君たちが活躍してほしい、とのご挨拶があった。

都山 京都嵐山ライオンズクラブ主催 京都みやびライオンズクラブ共催 青少年を大麻・薬物乱用・エイズから守ろう!! 「ミ・ベメルコンサート」

京都嵐山ライオンズクラブは、日本の未来を伴う青少年達に健全な精神と肉体を養うための一助として、京都市役所前広場、京都駅前広場、嵐山中ノ島公園等においてライブイベントを通じて薬物乱用防止、アゲインストエイズキャンペーン等の啓蒙活動を継続的に催してきました。近年は特に大麻汚染や他の薬物汚染が大学生や芸能人の間に広がってきている事に危惧し、大規模なキャンペーンとして清らかな透明感溢れるサクソフォンアンサンブル「ミ・ベメルコンサート」を京都同志社大学寒梅館にて9月26日(土) 京都嵐山ライオンズクラブ主催、京都みやびライオンズクラブ共催、京都両洋高等学校国際レオクラブ、同志社フェンシングクラブの協力のもと開催いたしました。

会場の外では啓蒙活動、会場入口では新型インフルエンザ対策の予防も致しました。今後とも健全な精神の育成を願い継続的にメンバー一同が啓蒙活動をしていくつもりです。

京都嵐山ライオンズクラブ PR・情報委員長 田中 巖

何種類ものサクソフォンの演奏が素晴らしい一言でした。



ガバナーL佐藤義彦の挨拶



ガバナー含む盛況の会場



前田昌広氏にL中川新八郎より謝辞と花束贈呈

クラブ便り

都見 第3回京都伏見ライオンズ 京伏 クラブ杯争奪大会 (少年野球)

去る9月27日、第三回京都伏見ライオンズクラブ杯争奪大会(第28回伏見少年野球選手権大会)閉会式が盛大に開催されました。参加チームは伏見区内71チームです。開会式は、あいにくの雨によりやむなく中止されましたが、それ以降一ヶ月半に亘り猛暑を吹き飛ばすかのように、熱戦が繰り広げられました。

その結果、
 学童Aの部 優勝 羽東師ラビット
 準優勝 横大路スターズ
 学童Bの部 優勝 横大路スターズ
 準優勝 羽東師ラビット
 学童Jの部 優勝 淀イグルススポーツ
 準優勝 サクセススポーツ

少年団
 という結果になりました。特に最後の決勝戦では、サドンデスとなり手に汗握る白熱した試合となりました。

終了後、閉会式にて優勝・準優勝のチームの子供たちにメダル等の授与を行い、大会は無事終了しました。

子供達の、歓喜の表情・悔しさが滲み出た表情など様々でしたが、最後には子供達の素晴らしい笑顔を見ることが出来ました。

京都伏見ライオンズクラブは地域の子供達の健全育成を目的とし、今後も全力で応援してまいります。

情報・PR・IT委員長 木村 進



合同 2009〜2010年度 2R2Z合同チャリティー講演を開催！ クラブ名：2R2Z

京都東LC・京都みやこLC・
 京都うずら野LC・京都市日吉ヶ丘LC

ライオンズクラブ国際協会335-C地区2R2Zの4クラブ合同で、チャリティー講演「対談 あるべきリーダーシップとは」を、平成21年10月13日、ウエスティン都ホテル京都にて280名の参加者(一般も含め)を集めて開催いたしました。

リーダーシップは、国際会長の活動方針であり、ライオンズクラブの結束、さらに変革の時代において問われる条件でもあります。

あらゆる社会において通ずる「あるべきリーダーシップ」を検証するため、「新しい国家経営を推進していく指導者育成」を目的とする松下政経塾前塾長関淳氏と「市民のための医療」を実践されておられる京都府立医科大学学長 山岸久一氏との対談を企画いたしました。

異なる社会で指導されるお二人の特に共通するリーダーの姿は、「現場によく足を運び、人の話をよく聞き、7割褒めて3割叱る」との興味深いお話で、参加者からは、身

のある講演であったとお褒めのことばを頂きました。登録料の一部を、京都新聞福祉事業団を通じ特別介護老人ホームへ「介助用電動車イス」を寄贈させていただきました。

今後、さらに同様の講演会が多く開催され、より人の心を重んじる社会になればと念ずる次第でございます。

2R2Zゾーン・チェアパーソン 藤井 次子



都中 ゼスト御池にて「第27回アイヘルス・ 京洛 糖尿病予防キャンペーン」開催

当クラブが長年にわたり取り組んでおりますアイヘルス・糖尿病予防キャンペーンも27回を数え、10月17日にゼスト御池に於いて盛大に開催されました。

午前10時、京都市長門川大作様をはじめ糖尿病協会、眼科医会、京都新聞社会福祉事業団、ライオンズクラブより第1副地区カバナー、地区役員多数のご出席を頂き開場式が行われ、それぞれにご挨拶を頂いたあとテーブルカットが行われて会場がオープンされました。

会場内には健康相談をはじめ看護師さんによる血糖検査や血圧検査、栄養士さんによる食事の診断、又糖尿病と合併症のビデオ放映や壁面には糖尿病の症状と原因、治療と予防のパネル

が掛けられ、テーブルには糖尿病患者用の食事が展示されました。会場外では各メンバーが手分けして「アイヘルス・糖尿病予防キャンペーン」の品を通行中の人に配布PRして夕方4時までの間に約200人余りの人たちが来場されて大変な盛況でありました。このキャンペーンによってアイヘルス・糖尿病予防をPRすることが出来、

糖尿病の患者さんが減っていくことをメンバー一同心から願っております。





合同アイバンクキャンペーン

10月4日(日) 13:00より、失明撲滅、献眼登録推進の一環として、ライオンズクラブ国際協会335-C区2R・合同アイバンクキャンペーンが開催されました。



リジョン内16クラブが、河原町御池から四条烏丸までの約2kmをパレードしました。京都府警騎馬隊を先頭に、京都みやこレオクラブが横断幕を持ち、関係役員、京都明德高等学校吹奏楽部の演奏に続き、各ライオンズクラブと総勢250名を越す参加となりました。

天候にも恵まれ、歩道には大勢の市民の皆様がPRすることができ、成功裡に終えることができました。ご協力いただいた関係各位、リジョン内の各クラブメンバーに御礼申し上げます。2Rリジョン・チェアパーソン

萩永 富三(京都みやこライオンズクラブ)

アイバンク愛の光基金管理会決算報告

335-C地区のメンバーには、毎年「アイバンク愛の光基金管理会」の運営に多大のご理解とご協力を頂き厚く御礼を申し上げます。

平成20年度(08.7.1~09.6.30)の決算を誌上を借りまして、次の通りご報告いたします。

平成21年7月
アイバンク愛の光基金管理会
理事長 山本 皓一(京都岡崎白川LC)

記

1. 収入	335-C地区援助金及び一般寄付金等	4,052,788 円
2. 支出		
① 事業費	(公益信託基金分を含む)	12,053,069 円
② 運営費		3,906,120 円
	支出合計	15,959,189 円
3. 収支		差引不足金 11,906,401 円

※ 不足金は信託基金の取崩し及び管理会繰越金にて充当しています。

4. 事業報告

- ① 335-C地区内の4アイバンクへ活動助成金の贈呈
- ② 機関誌「愛の光」の発行
- ③ 京都・読売両新聞に啓発広告の掲出
- ④ アイバンクシンポジウム(09.2.22)の開催
- ⑤ 「愛の光感謝の集い」(09.3.27)の開催
- ⑥ 各クラブアイバンク例会(合計23クラブ)への講師派遣
- ⑦ 「目の愛護デー」(08.10.12)に協賛し献眼登録啓発活動
- ⑧ 地区内4アイバンクとの意見交換会(08.11.6)の開催
- ⑨ 京都広告賞に協賛しアイバンクポスターの募集
- ⑩ 管理会ホームページの更新などのPR・啓発活動

以上



新会員の紹介

おめでとうございます



L 佐藤 敦子
(S. 33年 7月21日生)

京都京洛L・C

NPO 法人 リトミック研究センター
支局長
音楽講師



L 長谷部晴夫
(S. 13年 1月10日生)

京都京洛L・C

株式会社 西部
代表取締役
害虫駆除・不動産業



L 胡内 義和
(S. 48年 1月11日生)

京都南L・C

㈲ヨッカ・カンパニー(ミセガマエヤ)
代表取締役
デザイン



L 山本 尚順
(S. 31年 2月18日生)

京都南L・C

ソニー生命保険㈱
ライフプランナー部長
生命保険販売



L 佐藤 敬二
(S. 23年10月12日生)

京都L・C

京都精華大学 デザイン学部
教授
大学教授



L 山田 淳子
(S. 11年 1月 2日生)

京都朱雀L・C

ラウンジ あつ子
代表者
飲食業



L 寺井 憲子
(S. 21年11月10日生)

京都西L・C

先斗町 卯月
㈲卯庵 取締役
日本料理店



L 北中 之子
(S. 43年10月 8日生)

京都京洛L・C

和風ダイニング「あえかれ」
店主
飲食業



L 中村 哲也
(S. 36年 2月11日生)

京都京洛L・C

松籾
店主
飲食業



L 小原 康家
(S. 34年 5月28日生)

京都京洛L・C

A ta GO 税理士法人
営業部長
税理士法人



L 木原 明子
(S. 33年 6月22日生)

京都朱雀L・C

㈱キハラ
取締役
白生地製造卸



L 齋藤 夏樹
(S. 32年 6月14日生)

京都朱雀L・C

齋藤専商店
神官装束業



L 中山 修一
(S. 24年 5月26日生)

京都朱雀L・C

中山通信設備㈲
代表取締役
通信機器販売・工事・保守



L 宇佐美伸二
(S. 24年 3月19日生)

京都朱雀L・C

菅原院天満宮神社
宮司
神職



L 孝學 暁
(S. 22年 5月20日生)

京都朱雀L・C

水火天満宮
宮司
神職



L 三田村昌人
(S. 42年 8月 7日生)

京都鴨川L・C

株式会社 東洋
代表
OA 機器・IT 機器販売、サービス、サポート



L 高麗 積克
(S. 30年10月 6日生)

京都鴨川L・C

京都ホテルオークラ
総支配人
ホテル業



L 平本 剛士
(S. 46年11月17日生)

京都賀茂L・C

関西リフォーム研究所
代表者
建築業



L 筧 守弘
(S. 40年 7月18日生)

京都朱雀L・C

車のでんき工房 伽藍
代表者
自動車電装業



L 廣瀬和利志
(S. 35年 9月 1日生)

京都朱雀L・C

でんきのひろせ
店主
家電販売・電気工事



2009
11



L 奥田 昭人
(S. 37年 8月20日生)

京都洛陽L・C

からすま京都ホテル
総支配人
ホテル業



L 俵本 邦江
(S. 18年 3月24日生)

京都シニアL・C

オーベルジュ・ペンション・びわ湖倶楽部
ペンション経営
ペンション経営、料理研究家



L 高橋 正實
(S. 22年11月29日生)

京都御室L・C

有限会社 三晃設備
専務取締役
ビル保守管理



L 三岩 隆子
(S. 20年 8月20日生)

京都桂L・C

(有)聖高
代表取締役
マンション経営



L 林 省吾
(S. 46年11月22日生)

京都鴨川L・C

株式会社 電遊社
代表取締役
ソフトウェア開発・販売



L 太田 健司
(S. 21年 7月 8日生)

京都華頂L・C

(有)おおた Jr
社長
焼肉・惣菜



L 河南 繁子
(S. 20年 9月29日生)

京都華頂L・C

河なみ
代表者
お茶屋



L 大和 政夫
(S. 17年 7月29日生)

京都華頂L・C

錦天満宮
宮司
神職



L 中西 俊泰
(S. 40年 6月10日生)

京都東L・C

中西電建 株式会社
代表取締役
不動産売買及び賃貸業



L 北村 隆幸
(S. 34年10月20日生)

京都東L・C

メテック北村 株式会社
代表取締役社長
金属表面処理及び機能性薄膜製造



L 松田 光弘
(S. 36年 2月18日生)

京都紫明L・C

松田商事(株)
代表取締役
繊維素材輸入販売



L 増谷 章
(S. 26年 3月 3日生)

京都洛北L・C

㈱プリンスホテル グランドプリンスホテル京都
支配人
ホテル業



L 谷原 秀紀
(S. 34年 7月24日生)

京都橘L・C

株式会社 A-CON
代表取締役
デザイン・設計・家具・照明器具販売



L 入口 裕司
(S. 46年 6月12日生)

京都華頂L・C

イリグチハウジング
代表者
不動産業



L 井上 謙二
(S. 30年10月21日生)

京都華頂L・C

ふみ文
代表
飲食業



L 栄 孝清
(S. 27年 6月 5日生)

京都桃山L・C

(有)アールシーシステム
代表取締役
ビルメンテナンス業



L 山下 順子
(S. 28年 7月19日生)

京都薫風L・C

メンバーズクラブ ジェイ
飲食業



L 津田 大三
(S. 44年 6月28日生)

京都パレスL・C

京都市議会
京都市議会議員
京都市会議員



L 村田 貢
(S. 27年 8月27日生)

京都ロイヤルL・C

行政書士 村田貢事務所
所長
行政書士



L 井上 雄玄
(S. 46年 1月11日生)

京都紫明L・C

(株)Haru Plan
代表者
不動産



L 木下 明美
(S. 22年 8月 5日生)

京都むらさきL・C

三菱京都病院
管理職



L 吉田 知弘
(S. 48年 8月 3日生)

京都洛東L・C

ウェイズ
代表
企画 広告 印刷



L 久保田雅彦
(S. 48年 4月17日生)

京都洛東L・C

株式会社 アクトマン
代表取締役社長
洋菓子製造



L 北村 壽教
(S. 45年11月 5日生)

京都桃山L・C

桑田寺
住職
僧侶



L 森岡 正典
(S. 32年 1月12日生)

京都桃山L・C

(株)正栄建設
代表取締役
建設業



L 奥村 訓彦
(S. 38年 5月 9日生)

京都淀L・C

三晃商事 株式会社
代表取締役社長
建築・土木・資材販売業



L 田下 慶一
(S. 25年 4月 21日生)

京都淀L・C

株式会社 たまるや
代表取締役
建築資材販売・施工業



L 上村 理啓
(S. 21年 9月 12日生)

京都淀L・C

上村ガラス 株式会社
代表取締役
アルミサッシ・ガラス販売業



L 山本 泰治
(S. 14年 1月 15日生)

京都淀L・C

都市建設 株式会社
顧問
建設業



L 松本英四郎
(S. 17年 6月 13日生)

城陽L・C

(株)城南車検センター
代表取締役
修理販売業



L 田中 幸男
(S. 36年 5月 16日生)

京都市城南L・C

有限会社 南都物流
代表取締役
機械機器設置業



L 奥村 治
(S. 49年 5月 15日生)

京都淀L・C

関西鋼販 株式会社
常務取締役
鉄筋販売・加工業



L 山下 貴之
(S. 45年 2月 8日生)

京都淀L・C

株式会社 ホープ
取締役
総合ビル管理業



L 田中 満穂
(S. 44年 2月 14日生)

京都淀L・C

石豊造園土木株式会社
代表取締役
造園業



L 山田 直樹
(S. 39年 11月 9日生)

京都淀L・C

山樹建装 株式会社
代表取締役
建設・塗装・防水業



L 四方 敏彦
(S. 18年 2月 21日生)

綾部L・C

(有)エイト
代表取締役
アルミ網戸製造卸



L 服部 義彌
(S. 39年 1月 14日生)

亀岡L・C

株式会社 南丹社
代表取締役
書籍販売



L 小笹 恭裕
(S. 33年 5月 30日生)

亀岡L・C

有限会社 松正
代表取締役
飲食業



L 谷 英信
(S. 45年 3月 16日生)

京都市城南L・C

株式会社 雅・タニサン建設
代表取締役
不動産・一般建築請負業



L 窪田 光宏
(S. 43年 7月 13日生)

京都市城南L・C

有限会社 くぼしょう
代表取締役
梱包業



L 大岩 正徳
(S. 38年 12月 4日生)

高島L・C

大岩事務所
所長
土地家屋調査士



L 井上 則男
(S. 30年 3月 26日生)

大津L・C

(株)滋賀銀行 本店営業部
取締役本店営業部長
銀行員



L 西角 宣政
(S. 42年 11月 14日生)

久美浜L・C

西角建設(株)
専務取締役
建設業



L 造田 芳和
(S. 50年 6月 19日生)

夜久野L・C

三栄プロイラー販売 株式会社
鶏肉卸売業



L 山口 弘喜
(S. 40年 1月 12日生)

夜久野L・C

株式会社 クリア
代表取締役
一般廃棄物処理業



L 山元 忠義
(S. 20年 8月 12日生)

栗東L・C

(株)日本警綜
取締役
警備会社



L 石村 嘉規
(S. 47年 9月 13日生)

近江守山L・C

有限会社 SEED
代表取締役
コンサルタント業



L 奥村 泰至
(S. 40年 1月 8日生)

近江守山L・C

株式会社エム・ジー・アイ
代表取締役
サービス業



L 森本 勝
(S. 33年 12月 20日生)

草津L・C

滋賀銀行 草津支店
支店長
金融業



L 田中 英彦
(S. 43年 11月 17日生)

瀬田L・C

(有)不動産の英和
不動産業



2009
11



L 原田 宗和
(S. 34年10月13日生)

桜井L・C

ハラダ(株)
代表取締役社長
靴下製造・販売業



L 前田 龍作
(S. 30年12月24日生)

桜井L・C

大和信用金庫本店
本店営業部 部長
金融業



L 大久保淳治
(S. 23年4月28日生)

近江八幡L・C

大久保淳治・税理士事務所
所長
税理士



L 黒川 英典
(S. 25年12月3日生)

甲賀L・C

黒川司法書士事務所
所長
司法書士



L 森 泰伸
(S. 31年11月26日生)

栗東L・C

(株)リッター メガネ
代表取締役
眼鏡小売業



L 河野主麻子
(S. 13年3月17日生)

大和郡山L・C

柳澤神社
宮司
神職



L 北谷 博美
(S. 12年9月9日生)

大和郡山L・C

(有)キタヤ
代表取締役
呉服販売



L 中井 博章
(S. 35年3月12日生)

生駒L・C

(株)南都銀行 東生駒支店
支店長
金融業



L 戌亥 和久
(S. 50年11月20日生)

奈良セントラルL・C

奈良神殿 郵便局
局長
特定郵便局



L 辻本 竜二
(S. 48年1月23日生)

奈良セントラルL・C

(有)アルデコ 希
代表取締役
内装リフォーム業



L 竹村 昭男
(S. 18年8月21日生)

田原本L・C

新栄電設工業(株) (株)新栄
会長 代表取締役
電気設備工事業



L 松尾 徳志
(S. 46年3月3日生)

宇陀L・C

(株)トクメディカル
代表取締役
医療関係



L 植田八三郎
(S. 23年6月12日生)

宇陀L・C

林業



L 中野 純男
(S. 34年10月29日生)

大和郡山L・C

(株)南都銀行筒井支店
支店長
金融業(銀行)



L 峠 元和
(S. 28年2月22日生)

大和郡山L・C

(有)峠木材
代表取締役社長
木材業



L 谷野 守弘
(S. 30年12月25日生)

田原本L・C

奈良中央信用金庫 本店
常務理事・本店営業部長
金融業



故 L小梶 和夫
八日市 LC
没 平成21年7月28日
享年64才

ライオン歴

第二副会長



故 L臼井宏三郎
京都岡崎白川 LC
没 平成21年7月15日
享年85才

ライオン歴

1976年 CM
1983年度 クラブ会長



故 L村地 良一
竜王 LC
没 平成21年7月1日
享年59才

ライオン歴

2002年9月 入会
2007～2008年度 クラブ幹事

ご冥福を
お祈り申し上げます



故 L鳥居 正彦
京都華頂 LC
没 平成21年8月24日
享年74才

ライオン歴

1992年度 テールツイスター
2004年度 第一副会長



故 L上品 東作
京都パレス LC
没 平成21年8月13日
享年87才

ライオン歴

初代会長
1993年度 地区 PR 委員



故 L山村 喜三
京都ロイヤル LC
没 平成21年8月11日
享年77才

ライオン歴

1986年2月7日 入会
1993年度 テール・ツイスター
2000年度 会計
2001年度 理事
2004年度 第二副会長



故 L田中 清光
田原本 LC
没 平成21年9月22日
享年74才

ライオン歴

1997年4月 入会
2002～03年度 幹事
2005～06年度 30代会長



故 L林 博明
京都パレス LC
没 平成21年9月18日
享年58才

ライオン歴

2003年度 幹事



故 L島田契一郎
京都東 LC
没 平成21年9月15日
享年77才

ライオン歴

1988年1月 入会
1997年度 ライオン・テーマー



故 L刀谷 治
五條 LC
没 平成21年9月9日
享年81才

ライオン歴

昭和39年3月 入会
昭和62年 副会長




広告掲載企業募集中

ビニール袋いらすの傘のしすく取り!

すいとるクリーン

**京都市地下鉄100台設置
大キャンペーン**

～毎日62万人にご利用いただいています、
市バス・地下鉄の交通広告でPRしませんか?～

企業広告で環境・温暖化対策の一躍を!!
すいとるクリーンで企業イメージがぐーんとアップ!

☆月々35,000円/口で貴社様の広告を掲載されませんか
☆公共の出入り口でPR出来大変目立ちますよ

**申込
殺到中**

すいとるクリーン広告企画部
消費者も喜ぶ企業イメージUP 広告
京都市地下鉄構内設置

株式会社 **マイクロ・テック**
〒607-8153 京都市山科区東野百拍子町25
TEL 075-593-3678 FAX 075-581-2679

L 佐竹 不二郎 (京都醍醐 LC)

**快適で安全な生活環境作りに
貢献すること、そして
人の命と財産を守ることが
私達の使命と考えております。**

財団法人 日本消防設備安全センターと
社団法人 京都消防設備協会より
当社は、安心と信頼のおける会社として
優良事業所として表彰されました。

消防用設備・電気工事・空調設備
(設計・施工・保守管理・販売・修理)

京都消防設備協会 会員
京都商工会議所 会員
京都ホテル協会 会員
全京都建設協同組合 会員

京都市山科区勸修寺柴山6-24
京阪防火設備株式会社
TEL 075-502-4880
FAX 075-502-4890

L 天池 誠一 (京都賀茂 LC)

清水焼団地協同組合

**陶器まつり
楽陶祭**

京都市山科区川田清水焼団地町10-2
TEL 075-581-6188

L 小山 好弘 (京都醍醐 LC)

給排水衛生空調設備設計施工

NIPPON PLUMBING CONSTRUCTION CO.,LTD.
日本プラミング株式会社

■本社 〒607-8482 京都市山科区北花山大林町53-1
TEL (075) 592-6022 FAX (075) 592-7926

■東京営業所 〒158-0097 東京都世田谷区用賀3丁目11-15
C・Iビル2F
TEL (03) 5491-5751 FAX (03) 5491-5752
URL <http://www.n-plumbing.com>

L 諸角 伸夫 (京都醍醐 LC)

一般建築材 新 建 材

株式会社 **藤田木材**

〒601-1423 京都市伏見区日野西風呂町1番地
☎ 075(571)0535(代)
工場☎ 075(571)7159

L 藤田 剛士 (京都醍醐 LC)

京都土産

魚四季庵

京都駅前地下街ポルタ
TEL 075-343-3270

L 八木 光次 (京都醍醐 LC)

審査結果報告

2009～2010年度 ライオンズクラブ国際協会335-C地区 第22回国際平和ポスターコンテスト テーマ『The Power of Peace』 (訳：平和が生み出す力)

ライオンズクラブ国際協会は、子供たちに少しでも世界平和について考えてもらおうとの趣旨で、全世界のライオンズクラブを通じて国際平和ポスターコンテストを実施しています。

今年で第22回目を迎え、335-C地区においても10月30日に審査会が行われました。

地区内の児童が描いた同ポスター498枚（応募総数は16,673枚）から入



審査会風景

賞者が別紙の通り選ばれました。

ガバナー賞に選ばれた3点及び第1副地区ガバナー賞1点、第2副地区ガバナー賞1点はこの後、335複合地区審査に臨み、さらに選ばれれば、国際協会へと進むことになります。

複合地区での結果は12月に、国際協会の結果は来年2月中旬に発表できる予定です。

Lions Times

ザ・ライオンタイムズ（335-C地区機関紙）

発行日◆2009年11月20日

発行者◆ガバナー 佐藤 義彦

発行◆ライオンズクラブ国際協会335-C地区 PR・情報委員会

編集者◆PR・情報委員長 佐竹 不二郎(京都醍醐LC)

事務局◆〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路

リーガロイヤルホテル京都3F 364号室

TEL. (075)344-0258

FAX. (075)344-0277

編集後記

当年度2冊目（2号）の発刊です。

ガバナー公式訪問例会も8月27日に始まり台風のため延期された12月10日（9R2Z）ですべて完了します。国際平和ポスターコンテストも22回目で全応募数16,673点内地区提出数498点の多数の中より受賞作品52点も決定しました。

2009年度夏期 YCE 生の方々のレポートを拝見し、その貴重な体験を生かして将来すばらしい人生を過ごされる事を願います。これらの記事を重点的に記載してあります。

これからも当年は5号迄、皆様のご協力を持って発刊させていただきますのでクラブ事業等のご投稿をお待ちしています。

PR・情報副委員長 長尾 富士夫(彦根LC)

副委員長 廣川 和子(京都チェリーLC) 廣瀬 健一(園部LC)

長尾富士夫(彦根LC) 若原 邦弘(奈良LC)

担当運営委員 藤澤 欣也(京都LC)